

優勝旗を前に大久保勉市長に勝利の報告をしました



東京五輪を視野に 古賀若菜選手がインターハイ3連覇

8月12日、全国高等学校総合体育大会の柔道競技・女子48kg級で、南筑高校3年の古賀若菜選手が優勝し、史上2人目となる3連覇を達成しました。

6試合中5試合で一本勝ち。決勝戦では延長にもつれ込むも、巧みな試合運びで優勝しました。「中学時代にできなかった3連覇を達成できてうれしい。これからもチャレンジ精神を忘れずに、国内外の試合で勝ち続けて、来年の東京五輪につなげたい」と語りました。

2大会連続3回目の優勝 福岡県女性消防操法大会

8月25日、福岡消防学校（嘉麻市）で開催された県女性消防操法大会で、久留米市消防団女性消防隊が、7団体の中で見事優勝を果たしました。

大会では、防火水槽から3本のホースを伸ばし、火点に見立てた60m先のめがけて、放水、撤収するまでのタイムや安全性、確実性などを競いました。選手7人は、11月13日㈫に横浜市で開催される全国女性消防操法大会に県代表として出場します。



市消防団が見守る中、一糸乱れぬ操法を披露

市政の動き

JAXAに提供した技術で 競輪選手の筋力アップ

8月29日に久留米競輪所属選手の筋力アップトレーニングをサポートするために、久留米市と久留米大学、日本競輪選手会福岡支部、企業が事業の連携に向けた締結式を行いました。選手を支援して、賞金王、オリンピック出場選手の輩出を目指します。

久留米大学とパナソニックが開発した「ヒズトレナー」を選手に貸与。太ももに装着し、筋肉に電気刺激を与えることで、トレーニングをより効率化します。



締結式には、昨年賞金女王の児玉碧衣選手（中央）と内村舞織選手（中央左）も参加

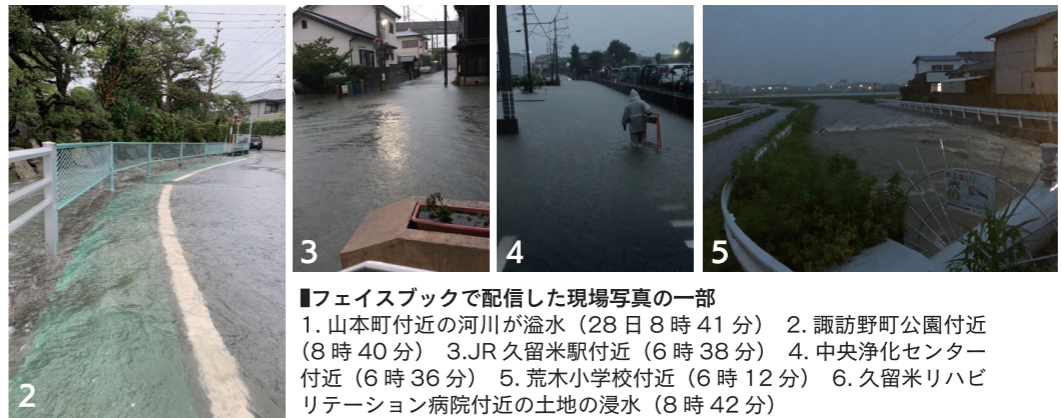
日本エイピーアイが開発した、JAXAで使用されている「高感度ガス分析装置APIMS」は運動中の選手の体から発するガスを分析し、疲労や脂肪燃焼程度を数値化。トレーニングに生かしていきます。

◎競輪事業課 ☎0942・43・3996、FAX0942・43・0840

市ホームページ
競輪事業課へ
詳しくはQRコード



2日で1カ月の倍の雨量 記録的大雨が発生



■フェイスブックで配信した現場写真の一部
1. 山本町付近の河川が溢水（28日8時41分） 2. 諏訪野町公園付近（8時40分） 3. JR久留米駅付近（6時38分） 4. 中央浄化センター付近（6時36分） 5. 荒木小学校付近（6時12分） 6. 久留米リハビリテーション病院付近の土地の浸水（8時42分）

ICT活用で効率的に e-市役所



災害時広報にフェイスブック活用 リアルタイムで 現場写真を配信

8月27日夕方、夜間の大雨が予想されたため、久留米市は土砂災害警戒区域がある11校区に避難所を開設しました。20時38分の土砂災害警戒情報の発表後、直ちに災害対策本部を設置。28日未明には福岡・佐賀・長崎県に大雨特別警報が発表され、市内でも激しい雨に。市は河川の水位基準に基づき、44カ所に避難所を拡大しました。

26日から28日までの久留米市の総降水量は399mmで、8月の平均降水量の倍以上を記録。近隣自治体では死者が出るほどの災害となりました。市内の被害は30日現在で、床上・床下浸水133件の他、道路の損壊や河川の溢水などが市内各所で発生し、避難者は最大545人になりました。

久留米市は避難所の開設時点から、ホームページやフェイスブックで避難情報や支援内容などを迅速に情報発信しました。中でも、フェイスブックでの被災現場写真のリアルタイム配信が活躍。「写真で状況が手に取るようになった」

現場写真をフェイスブックで

「この投稿に助けられた」などの声が寄せられました。公式アカウント名は「キラリ久留米」。ページに「いいね」しておく投稿が配信されます。

被害の復旧や予防措置へ

被害の復旧のために、市は相談窓口を設置したり、災害ごみを受け入れたりしています。今後は、同様の被害が発生しにくい環境づくりに向けて、国や県と連携して環境整備に取り組みます。

市公式フェイスブック「キラリ久留米」へ
詳しくはQRコード



◎防災対策課 ☎0942・30・9074、FAX0942・30・9712

